

2023年5月29日

**N project リニューアルオープニング展として6月9日(金)より  
大坪晶の個展「カーテンの向こう側」を開催**



*Shadow in the House\_Nakano House, 2019*  
Photography, Type C Print

この度 NUKAGA GALLERY OSAKA は N project に名称を改め、2023年6月9日(金)から6月29日(木)までリニューアルオープニング展として、大坪晶の個展「カーテンの向こう側」を開催いたします。

大坪晶(おおつぼ あきら)は、臨床心理学を学んだ後、プラハ工芸美術大学で現代美術としての写真を学び、2017年より接收住宅とそこにまつわる歴史の痕跡をテーマとした「Shadow in the House プロジェクト」を主導しています。戦後の生活文化の変容の起源を探り、高度経済成長期へいたる外来文化の受容と葛藤の過程を、室内の痕跡から探ることを目的に、ファウンドフォトやアーカイブ映像、公文書の分析や研究、またそれらと共に自ら撮影した写真を用いた作品を他領域の専門家らと協業しながら制作しています。

大坪は本プロジェクトにおいて、インタビュー、アーカイブ資料の調査を背景に、邸宅内でダンサーと協同し、写真作品として4×5カメラによって長時間露光によって撮影し、室内で蠢く身体(ダンサー)の痕跡を「影」として写し込む作品制作を行っています。その舞台として、GHQに接收された個人邸宅に着目し、これまでに岡山、広島、鳥取、兵庫、京都、愛知、東京、埼玉でリサーチと撮影を行いました。

第二次世界大戦後、日本の主要都市で占領軍による個人邸宅の接收が組織的に実施され、リサーチが入った後、住人は家を明け渡し、3~10年の後に返還されました。接收の痕跡として、壁へのペンキの塗布、畳からフローリングへの張り替え、電気やガス設備の設置、下水処理や暖房の整備などがあげられます。その痕跡を丁寧に辿ると、この接收が戦後日本の生活様式に大きな変革をもたらしたのと同時に、一律な規格ではなく和と洋の相克のなかで模索されたことがわかります。 接收解除後、それらの家の多くは元の持ち主に返還されましたが、個人所有であることから多くが取り壊されつつあり、当時のことを記憶している人々も失われつつあります。

本展では、アメリカ人女性推理作家ヘレン・マクロイ(1904-1994)の短編のタイトル「カーテンの向こう側」を借り、隔てられていた二つの文化体系が戦後の接收により急速に伝播していった痕跡を、写真や映像インスタレーション作品を通じ、史実や政治の背後に隠された住宅という個人の歴史に焦点を当て、見えない記憶と共に可視化することを試みます。写真作品「Shadow in the House」シリーズに加え、今年アップデートされた最新版の映像インスタレーション作品を展示致します。

是非、リニューアルした N project の空間にてご高覧ください。

#### ■開催概要

大坪晶「カーテンの向こう側」

会期：2023年6月9日(金) - 29日(木)

開廊時間：月-金 10:00-17:00 土曜 11:00-18:00 日曜休廊

オープニングレセプション：6月9日(金)16:00-18:00

#### ■会場

N project

〒530-0047 大阪市北区西天満 5-8-8 2F

JR 東西線「大阪天満宮駅」 / 大阪メトロ谷町線・堺筋線「南森町駅」

1番出口から徒歩5分

#### ■お問い合わせ

N project

E-mail: [info\\_osaka@nukaga.co.jp](mailto:info_osaka@nukaga.co.jp) Tel: 06-6362-1038

Web site: <https://n-project.art> Instagram: @n\_project\_nukaga

■ 作品例



*Shadow in the House\_Kurihara House  
(Former Tsurumaki House)*

2017, Photography, Type C Print



*Shadow in the House\_Takasaki Memorial House*

2017, Photography, Type C Print



*Shadow in the House\_Touch on the Past #4*

2020-2023

Video Installation

アメリカ国立公文書館 所蔵映像

# 大坪晶 Akira Otsubo



撮影地：旧前田家本邸洋館（東京都目黒区）

1979年 兵庫県生まれ

2002年 京都文教大学 人間学部 臨床心理学科卒業

2011年 東京藝術大学 美術学部 修士課程 先端芸術表現科修了

2013年 プラハ工芸美術大学 (UMPRUM) 修士課程 美術学部 写真スタジオ修了  
学部で臨床心理学を学んだのち美術系の大学院へ進学。その後、国費留学生として  
チェコ共和国の美術大学に進学し現代美術としての写真を学ぶ。

ファウンドフォトやアーカイブ映像、公文書の分析や研究、それらを用いた作品を  
制作する。写真や映像にフィクショナルな操作を加えることで、史実を寓話的な記  
憶として提示しようと試みている。近年は作家として活動する傍ら、大学での研究  
活動や、テキスト執筆にも力を注ぐ。

## 主な個展

- 2020 “Grayscale” Bloom Gallery (大阪/日本)
- 2019 “Shadow in the House” PORT ART&DESIGN TSUYAMA (岡山/日本)
- 2018 “Shadow in the House” Bloom Gallery (大阪/日本)  
“Shadow in the House” Lights Gallery (愛知/日本)  
“Shadow in the House” 京都市立芸術大学内ギャラリー (京都/日本)  
“愛知県立芸術大学 アーティスト・イン・レジデンス 2017 ‘Shadow in the House’” アートラゴあいち (愛知/日本)
- 2017 “6th EMON AWARD EXHIBITION ‘Portrait and Crowd’” EMON PHOTO GALLERY (東京/日本)  
“Remembrance of Names” Bloom Gallery (大阪/日本)
- 2016 “記憶と記録” ELEKTROKARDIOGRAMM (岡山/日本)  
“Code of Shadow” LADS GALLERY (大阪/日本)  
“Code of Shadow” ozasahayashi\_project, ART HOSTEL kumagusuku, KYOTOGRAPHIE KG+ (京都/日本)
- 2015 “Shadow in the House #01/#02” Nikon Salon (東京・大阪/日本)  
“Hidden Memories” MUNIKAT Gallery (ミュンヘン/ドイツ)

## 主なグループ展

- 2022 “日比谷 OKUROJI PHOTO FAIR 2022” 日比谷 OKUROJI (Bloom Gallery プース) (東京/日本)
- 2021 “浅間国際フォトフェスティバル” 小諸城址懐古園 武器庫 (長野/日本)  
“Incheon Open Port International Photo & Film Festival, The 7th International University Student & Professor Photo & Film Exhibition” (仁川/韓国)
- 2020 “Foreign Land, Same Sky”, Japan and Korea University Photography Invitational Exhibition at Shandong University of Art & Design Museum (済南/中国)  
“トーキョーアーツアンドスペース レジデンス 2020 成果発表展 ‘デジチェーン’” TOKAS 本郷 (東京/日本)
- 2019 “Culture City of East Asia 2019 Incheon Photography and Film Festival” 和光大学 (仁川/韓国)
- 2018 “Sanctuary 聖域” LADS Gallery (大阪/日本)  
JAPAN PHOTO AWARD 2017 Exhibition, KYOTOGRAPHIE KG+ ホテルアンテルーム 京都 (京都/日本)  
“NEW JAPAN PHOTO 5 & JAPAN PHOTO AWARD 2017 Exhibition” (ドバイ/アラブ首長国連邦)

- 2017 “赤レンガ写真展” 東川町国際写真フェスティバル (北海道/日本)  
“Memories and Records” (二人展) ギャラリーあしやシューレ (兵庫/日本)  
“Showroom Collection” Bloom Gallery (大阪/日本)
- 2016 “ISSP FINAL Exhibition” (クルディーガ/ラトビア)  
“記憶と情報” ナレッジサロンクリエイティブギャラリー (大阪/日本)  
“Director’s choice #01” Bloom Gallery (大阪/日本)
- 2015 “‘Recollect, Gaze, Material in Common’ ーチェコ・日本現代美術国際交流展” 瑞雲庵 (京都/日本), チェコセンター (東京/日本)  
“Spectrum” Bloom Gallery (大阪/日本)  
“大坪晶×西村勇人 Spectrum” M2 gallery (東京/日本)

## 受賞

- 2017 Japan Photo Award (椿玲子選) (日本)  
6th EMON AWARD グランプリ (東京/日本)
- 2016 KYOTOGRAPHIE KG+ public award (KYOTO ART HOSTEL kumagusuku 内 ozasahayashi\_project) (京都/日本)
- 2015 Nikon Salon 三木淳賞奨励賞 (日本)
- 2014 TOKYO FRONTLINE PHOTO AWARD 審査員特別賞 (後藤繁雄選) (東京/日本)
- 2010 天王寺 Mio 写真奨励賞 審査員特別賞 (森村泰昌選) (大阪/日本)

## 助成

- 2019 TOKAS レジデンスー「平成 31 年 国内クリエイター制作交流プログラム\_ミュトスの対話」 滞在/制作助成 (東京/日本)  
文化庁新進芸術家海外研修制度 短期(ワシントン D.C./アメリカ)  
文部科学省 科学研究費助成事業 研究課題名「占領期『接収住宅』の歴史研究と芸術実践の交差領域における実践的研究」 若手研究 (日本)

## 出版

- 2022 “TRIVIUM”, 京都文学レジデンスー実行委員会, pp.117-126
- 2021 写真集 “Seven Treasures Taisho University #8”, 大林組発行, amana 編集, 協力:大正大学, pp.71-86
- 2018 “Shadow in the House” 展覧会カタログ 京都市立芸術大学 芸術資源研究センター発行